

令和8年3月4日

元気なコミュニティ協議会会長  
廣上 正市様

百合が丘自治会  
自治会本部役員一同

要望書への連名及び元気なコミュニティだより 2026年2月25日No.50に関する抗議

拝啓

平素より地域活動にご尽力されていることに、敬意を表します。

さて、はじめに貴団体の会長より当自治会及び自治会長に対し、百合が丘地域等を運行する路線バスの減便及び廃止についての要望書に地域の団体組織である当該自治会が連名で署名するよう要請が繰り返し行われたことに対して正式に抗議申し上げます。

当自治会では、数回における協議の結果、当該要望書の連名については、時期尚早であると結論づけており、このことに対して貴団体会長に対し令和8年1月13日以降繰り返しご説明をさせていただきました。さらに貴団体が提案する要望書の内容については一切示されていないことなども踏まえ自治会の方針と相違があるため、連名には応じられない旨を、これまでその都度、誠意をもってお伝えしてまいりました。

しかしながら、その後も同様の要請が繰り返されており、当自治会長に対して大きな精神的負担となっていたところです。

次に貴団体が作成したチラシ（元気なコミュニティだより 2026年2月25日No.50）（以下「本件チラシ」）において、自治会長個人の氏名が、事前の承諾・確認を一切得ることなく使用されている事実、ならびに百合が丘自治会は「減便の影響、今後の影響も見えない」とした事実は、全く異なる内容であり、事前調整もなくこのように記載されている点について、強く抗議いたします。

まず、本件チラシにおける自治会長個人名の記載については、使用許可の承諾は行われておらず、完全に無断で使用されたものです。

このような行為は、自治会長という立場を超えて、個人としての人格権・名誉権を侵害

する行為であり、到底容認できるものではありません。

また、本件チラシには、「減便の影響、今後の影響も見えてない」といった、事実と反する、または誤解を招く記載が含まれております。

これにより、自治会長のみならず、自治会全体の意思や方針についても、第三者に対し誤った印象を与えかねない重大な問題が生じています。

冒頭の連名要請から引き続き、追い打ちをかけるよう自治会長の個人名を掲載したチラシが町内全域に掲出され自治会長は多大な精神的苦痛を受けております。

自治会長は自治会運営全体を担う立場にあり、特定の要請に関する度重なる対応によって精神的に疲弊することは、結果として自治会全体の運営にも支障を来す事態となっております。

さらに自治会員の皆様に大きな不安を与えるような行為は、自治会長として大変申し訳なく思っており、心苦しい限りです。

会員への不安の助長は断腸の思いです。

これら一連の貴団体の行為は、当自治会として看過できない問題であると判断するとともに、社会的相当性を欠き、極めて不適切であり、強く遺憾の意を表します。

つきましては、以下の対応を速やかに行うことを求めます。

1. 自治会長個人名を無断使用したことに対する、書面による正式な謝罪
2. 事実と異なる内容を掲載したことによる自治会への書面による正式な謝罪
3. 本件チラシの回収、または訂正文の掲載等、誤情報の拡散防止措置
4. 今後、自治会長個人名を使用する際は、事前に書面による確認・承諾を得ることの確約

なお、当面の間貴団体の回覧は中止するとともに同地域で活動を共にする団体として本件について誠意ある対応を望むものです。

本書面受領後、20日以内に、文書にてご回答くださいますよう強く求めます。

以上